

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	国際文化交流・協力推進事業		担当部局庁	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度～終了年度未定		担当課室	文化庁長官官房国際課		佐藤透		
会計区分	一般会計		政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-3 日本文化の発信及び国際文化交流の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第15条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	諸外国との友好と相互理解を深めるため首脳間や政府間で設定される周年事業等により、国際的な要請もしくは文化政策上の意義に基づく国際文化交流・協力の重要案件にかかる必要な事業を実施し、もって国際文化交流の振興を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	諸外国との友好と相互理解を深めるため首脳間や政府間で設定される周年事業等により文化政策上の意義、及び国際的貢献の意義に基づき、国として対応が必要となるトップレベルの日本の文化芸術の発信事業や国際文化交流事業の企画・実施を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	251	350	269	269	286	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
	計	251	350	269	269	286		
	執行額	195	350	196				
執行率(%)	77.9%	99.9%	72.8%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	文化交流事業による文化芸術振興や国際文化交流については、事業の実施による短期的な目標達成ではなく、中長期的な視点に立ち、各地域での文化振興が浸透していくことが多く、成果がすぐにあらわれないことから、定量的な指標を設定することは困難である。			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	国際的な要請もしくは文化政策上の意義に基づく国際文化交流・協力の重要案件にかかる必要な事業数				11 (5)	13 (6)	16 (6)	— (6)
単位当たりコスト	12 (百万円/事業)		算出根拠	平成24年度執行額:196百万円/事業数16				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.3 百万円	0.3 百万円					
	委員等旅費	0.3 百万円	0.3 百万円					
	文化芸術振興委託費	269 百万円	286 百万円					
計	269 百万円	286 百万円						

*表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は首脳間や政府間で設定される周年事業等において、文化政策上の意義や国際貢献の観点からの意義に基づき、国としての対応が必要となるトップレベルの文化芸術発信事業や国際文化交流事業を実施している。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	政府間での覚書等で支出先が限定されているものを除き、企画競争により競争性は担保している。また、支出費目についても、事業委託要項に定め、事業実施に必要なものに限定している。不用額については、海外で実施を予定していた事業が二国間関係の悪化により実施できなかったことによる。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本事業は外務省や国際交流基金とも連携し、諸外国におけるニーズを踏まえた上で、有識者による事業委員会を開催したうえで、その都度、文化政策上、高い意義を有する事業を採択している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	上記、評価に関する説明にも記載したとおり、事業実施の必要性は高く、資金投入の合理性を確保している。また、国庫支出のあり方についても、外務省や国際交流基金との間で重複がないように各機関で情報共有をするとともに、委託事業者に証ひょう関係書類の提出を求め、その内容の突合を行うことで適正性を担保している。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、諸外国との友好と相互理解を深めるため首脳間や政府間で設定される周年事業等において公演・展示等を実施する委託事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:本事業は平成24年度決算において不用額が生じているが、当初予期しがたい相手国との関係悪化という外的要因によるものが大きいと見受けられる。このように施策の性質上難しい側面はあるものの、周年事業等に関する所要額の見積りも精度を高めるなどの積算の不断の見直しを通じて、事業規模の適正化に努めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	本事業については、当該年度に重点的に実施すべき国際文化交流事業について、内容の重要性や相手国の意向を踏まえた見直しを行うとともに、旅費の積算を見直し、概算要求に▲0.02百万円反映した。					
備考						
文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定) http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0490	平成23年	0409	平成24年	0434

※平成24年度実績を記入。

文化庁
196百万円

・諸謝金等 0.2百万円を含む



【公募・委託】

A. 各芸術団体等
全16機関
196百万円

（首脳間や政府間で設定される周年事業等、文化政策上の意義の高い事業を実施）

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

A.公益財団法人 新国立劇場運営財団			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
旅費	交通費、宿泊費、日当	15			
雑役務費	楽譜借料、査証発給、舞台費、会場費、広告宣伝費、広報費	7			
謝金	謝金	7			
借損料	車借上、携帯電話レンタル	1			
その他経費	消耗品費、会議費、通信運搬費、保険料	1			
一般管理費		3			
計		35	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人 新国立劇場運営財団	日中国交正常化40周年記念公演:「『アイーダ』コンサート形式上演」	35	随意契約 事前確認公募	—
2	有限会社 伊藤事務所	宮内庁式部職楽部雅楽公演(エディンバラ国際芸術祭・フロリアード)	30	企画競争	—
3	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	中国山水画の20世紀-中国美術館名品選-	25	随意契約 事前確認公募	—
4	2012「日中国民交流友好年」記念光イベント実行委員会	2012「日中国民交流友好年」記念イベント光響創造「悠久時空・友好未来」	21	随意契約 事前確認公募	—
5	Res Artis総会2012東京大会日本実行委員会	Res Artis 総会 2012東京大会	20	企画競争	—
6	公益財団法人 日本舞踊振興財団	日ウクライナ国交樹立20周年日本舞踊公演	20	企画競争	—
7	アジア国際子ども映画祭実行委員会	アジア国際子ども映画祭	18	企画競争	—
8	株式会社 電通	富士山展	10	企画競争	—
9	日韓交流おまつり 2012 in Tokyo 実行委員会	日韓交流おまつり 2012 in Tokyo	10	随意契約 事前確認公募	—
10	株式会社 山本現代	アジアギャラリー芸術博覧会(中日韓ギャラリー逸品展覧)への出展に関する業務	10	随意契約	—